

地区概要

事業名称 研究学園都市計画事業
 中根・金田台特定土地画整理事業

所在地 茨城県つくば市
 実施者 UR都市機構
 施行面積 約189.9ha
 計画人口 約8,000人
 事業期間 平成16年度～平成34年度(清算期間5年含む)

広域位置図



つくばエクスプレス沿線開発地区の中根・金田台地区では、新しい郊外型のライフスタイル、美しい景観のあるまちなみなど、他の街には見られない魅力ある「新田園都市」を目指し、官民一体となったまちづくりが行われています。

「新田園都市」を具現化するため、平成15年から地元のまちづくり協議会、つくば市、国土交通省や有識者を交えて検討を重ね、民有地の新たな土地利用として、「緑住農一体型住宅地」の仕組みが構築されました。

地権者の方が自らの土地で行う土地利用(定期借地方式)であり、住宅の前面に幅12mの芝生空間(景観緑地)が連続するまちなみを特徴とし、住宅の裏庭では果樹、菜園が楽しめる約200坪のゆたかりとした住宅モデルです。

平成22年度のまちびらきを目指し、現在、事業化に向けて調整が進められており、UR都市機構では、地権者の土地利用意向に応じた土地利用計画の策定や土地の集約化など、実現に向けて支援を行っていきます。



ユーザー説明会

中根・金田台地区 緑住農一体型住宅地

具体的には、大学、NPO、警備業協会、社会福祉法人、住宅事業者等で構成される「安心・安全まちづくり協議会」を設置し、防犯パトロールや子どもたちを犯罪から守るCAPプログラムなどの活動を行っています。さらに、行政、警察、学識経験者等で構成される「安心・安全まちづくり連絡会議」も設置し、協議会に適切なアドバイス等を行うことにより、協議会活動を支援しております。

この7月には、流山おおたかの森駅東口駅前の「ライフガーデン流山おおたかの森」(協議会事務局の棟新都市ライフが建設)内に子育て拠点施設(保育園、送迎保育ステーション、子育て支援センター)がオープンし、子育て支援環境が整ったところです。

CAPプログラム(Child Assault Prevention Program) こともがあらゆる暴力(虐待・いじめ・誘拐・性暴力など)から自分の大切なところやからだを守るために何ができるかを伝える人権教育プログラム



ライフガーデン流山おおたかの森



流山おおたかの森駅 駅前

つくばエクスプレス沿線開発地区の流山新市街地地区では、流山市の新しい中心拠点形成を目指したまちづくりを進めています。

開発に伴い、新住民や来街者が増加し、地域活性化が進む反面、犯罪を呼び込まないまちづくりや子育て環境の充実したまちづくりが求められていたことから、「安心・安全まちづくり」に取り組んでいます。

流山市が市民の社会参加への意識が高い都市であることや街の熟成には新旧住民や既存の自治会間の連携が必要であることに鑑み、UR都市機構と流山市では、まちづくりの初期段階において、「安心・安全」をミッションとした地域主体のプラットフォームづくりを行うこととしました。

安心・安全まちづくり

地区概要

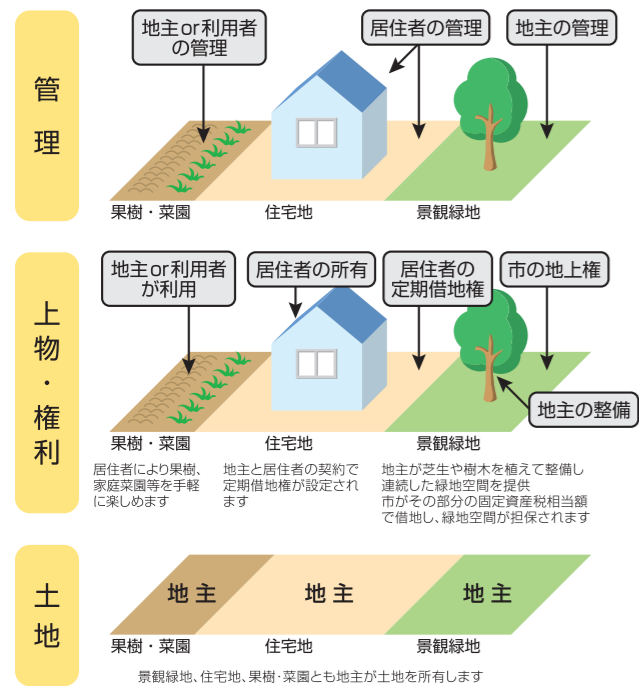
事業名称 流山都市計画事業新市街地地区一体型特定土地画整理事業

所在地 千葉県流山市
 実施者 UR都市機構
 施行面積 約285.8ha
 計画人口 約28,600人
 事業期間 平成11年度～平成30年度(清算期間5年含む)

広域位置図



緑住農一体型住宅地の仕組み



3者協働でのまちづくり

